

## 主なシステム構成

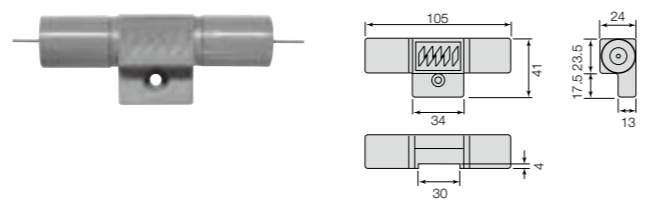
外形図単位:mm



### ■トラップセンサ:MF-111

両端に6.5mの強靱な警報線を付属し、自動復帰式接点を有した検知器です。自動復帰後も確認用のマーカ表示(蛍光塗料)は残ります。ホルダ、アジャスタと組み合わせ、最大12mに1個設置します。

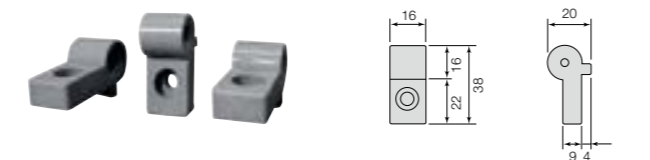
形式名	MF-111
外形寸法	幅:105mm 高さ:41mm 奥行:24mm
材質	ポリアセタール樹脂灰色(POM樹脂)他



### ■ホルダ:MF-20

トラップセンサ・アジャスタ間の取付専用支柱に設置し、警報線を支持します。約2mに1個設置します。

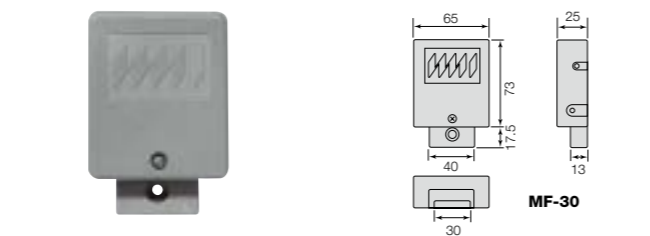
形式名	MF-20
外形寸法	幅:16mm 高さ:38mm 奥行:20mm
材質	ポリアセタール樹脂灰色(POM樹脂)



### ■アジャスタ:MF-30/MF-31

2個のトラップセンサ間に設置し、両側のトラップセンサより引き出された警報線の終端を接続し固定します。トラップセンサより約6m離れたところに1個設置します。

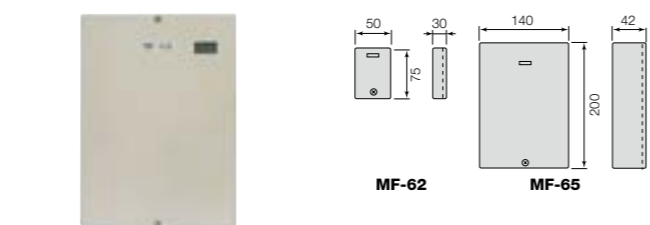
形式名	MF-30	MF-31
外形寸法	幅:65mm 高さ:90.5mm 奥行:25mm	幅:65mm 高さ:95.5mm 奥行:28mm
材質	ポリアセタール樹脂灰色(POM樹脂)他	
特長	—	警報線張力調節機能付



### ■中継器:MF-62/MF-65

警報線の抵抗値が高いため、中継器で一度検出感度の調整をし、あらためて無電圧接点として警報信号を出力します。2チャンネル用と5チャンネル用があります。外周警戒システムに1台使用します。

形式名	MF-62	MF-65
外形寸法	幅:50mm 高さ:75mm 奥行:30mm	幅:140mm 高さ:200mm 奥行:42mm
材質	アクリルブタジーン スチレン樹脂(ABS樹脂)他	鋼板メラミン焼付塗装仕上げ
動作電源	DC12V±2V	
回線数	2回線	5回線
警報出力	個別出力1×2(無電圧C接点) 警報時:閉	個別出力1×5(無電圧C接点) 警報時:閉



### ■警報線: MJ-41

トラップセンサに付属している警報線と同じで、ネットフェンスの編み込みに使用します。

形式名	MJ-41
外形寸法	約φ1.8mm×500m
材質	ステンレスワイヤー:19本/φ0.180mm約0.9mm 外部シース:エチレン4フッ化エチレン灰色(ETFE樹脂)標準0.45mm



### ■取付金具

支柱にトラップセンサ・ホルダ・アジャスタを取り付けるための金具です。丸ポール用、アングル用、山形フェンス用をご用意しています。



### ■併設セキュリティ製品

赤外線センサ、監視カメラ、警報(発報)装置、回転灯等を組み合わせた統合監視システムの構築や各種セキュリティシステムへの雷害対策にも多くの実績があります。お気軽にご相談ください。

## セキュリティ

# トラップ式 フェンスセンサ

自動  
復帰型

フェンス等の乗り越え行為を  
瞬時に検知・発報のうえ、自動復帰。



## 株式会社 昭電

ホームページ [www.sdn.co.jp](http://www.sdn.co.jp) / お問い合わせメール [info@sdn.co.jp](mailto:info@sdn.co.jp)

本社 〒130-8543 東京都墨田区太平4丁目3番8号 ☎03(5819)8373  
 テクセンタ 〒263-0002 千葉県稲毛区山王町365番地 ☎043(422)2111  
 SCセンタ 〒136-0072 東京都江東区大島1丁目2番23号 ☎03(3637)7771  
 北海道支店 〒060-0062 札幌市中央区南2条西7丁目1番地4 ファミリービル ☎011(271)6701  
 東北支店 〒980-0803 仙台市青葉区国分町1-7-18 東洋ワークビル ☎022(222)1401  
 名古屋支店 〒461-0004 名古屋市東区葵3丁目23番3号 第14オーシャンビル ☎052(936)3311  
 北陸支店 〒930-0083 富山市総曲輪1丁目7番15号 日本生命富山総曲輪ビル ☎076(431)2011  
 大阪支店 〒530-0003 大阪市北区堂島1丁目5番17号 堂島グランドビル ☎06(6345)3221  
 中国支店 〒730-0051 広島市中区大手町3丁目7番2号 あいあいこせり同和興保 広島大手町ビル ☎082(246)5711  
 四国支店 〒760-0023 高松市寿町1丁目1番12号 パシフィックシティ高松ビル ☎087(821)9231  
 九州支店 〒810-0004 福岡市中央区渡辺通2丁目1番82号電気ビル ☎092(731)0373  
 沖縄支店 〒900-0015 那覇市久茂地1丁目2番25号G7ビル ☎098(869)0215  
 工場 成田 大阪

### 特約店



●このカタログに記載された社名および商品名などは、それぞれ各社の商標または登録商標です。  
 ●このカタログに掲載の製品は、印刷の都合上、実物とは色が多少異なる場合がございますので、あらかじめご了承ください。  
 ●製品改良のため、仕様は予告なしに変更することがございます。  
 ●製品、サービス等の詳細については、弊社もしくは代理店の営業担当者にご相談ください。

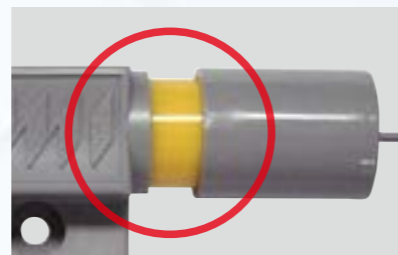


# フェンス等の乗り越え行為を検知して発報 広域警備に最適な自動復帰型センサシステム

トラップ式フェンスセンサは、施設の敷地境界線上のフェンス等にトラップセンサを一定間隔で設置する自動復帰型の警報線センサシステムです。警報線の引張りを検知して警報を発し、その後正常な状態に戻ると自動復帰の動作を行い、発報ポイントがマーカ表示で残されます。広域施設の警備に効果的で、監視カメラとの連動などセキュリティシステムの拡張に対応します。

## 自動復帰後もマーカ表示

警報線が正常化すると、断線状態は可動接点により自動復帰し、また線の張り替えや再接続の作業は必要ありません。自動復帰後も警報箇所はマーカ表示が残るため、確認できます。



## シンプルな構造

シンプルな構造で、カラスなど鳥による誤作動や故障の心配がなく、保守点検作業が軽減できます。日常の保守点検は特殊な工具は不要、配線工事はアジャスタ内で固定・端子接続するだけで、扱いが簡便です。



## セキュリティシステム拡張

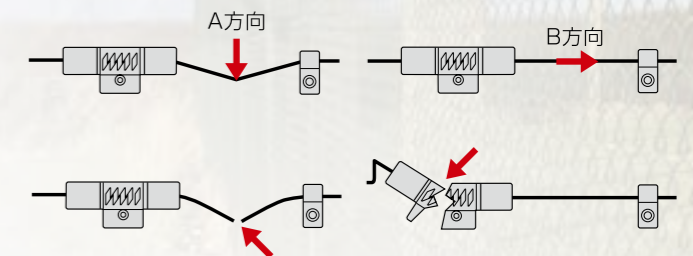
赤外線センサ、監視カメラ、回転灯などの警報（発報）装置の併設により、より強固なセキュリティ構築が可能です。



## 発報動作

### ■ 作動環境

センサ類の割付け間隔（支柱間隔）は1.8～2.0mとし、[アジャスタ]－[ホルダ]－[ホルダ]－[トラップセンサ]－[ホルダ]－[ホルダ]－[アジャスタ]の組み合わせが連続し、A方向とB方向に張力が加わったときに発報する。



### ■ 警報線の切断

### ■ トラップセンサの破壊

## ■ 設置例

